

【実習(A)】評価項目	大変よくできた	よくできた	努力が必要
<p><b>【実習(A)-①】</b>                      実習施設の保健医療福祉圏域や地域包括ケアシステムにおいて担う役割が理解できる</p>	<p>実習施設の保健医療福祉圏域について、入院患者の具体的な入院までの過程を通して、自分の言葉で説明できる。                      入院患者の事例を通して、実習病院が担っている地域包括システムについて入院患者の具体例を通して自分の言葉で説明できる。</p>	<p>実習施設の保健医療福祉圏域について、病院のホームページや関係者の説明を自分の言葉で説明できる。                      また、実習病院が担っている地域包括システムの役割について理解したことを自分の言葉で説明できる。</p>	<p>実習病院が担っている地域包括システムの役割について説明できるが、実習施設を含む保健医療福祉圏域についての説明は不十分である。</p>
<p><b>【実習(A)-②】</b>                      実習施設の集団・組織レベルの看護管理の現状と課題を明らかにし、解決策をたて、ステークホルダーの意見から、実現可能性・効果等について評価できる。</p>	<p>実習施設の看護管理の現状について理論を参考に考察し、課題を明確に抽出することができる。                      また、抽出した課題のうちの一つを選択し、実現可能かつ他職種連携を踏まえた解決策を立てることができ、効果を見込んだ評価をおこなうことができる。</p>	<p>実習施設の看護管理の現状について理論を参考に考察し、課題を抽出することができる。                      また、抽出した課題のうちの一つを選択し、具体的な解決策を立案し、その評価をおこなうことができる。</p>	<p>実習施設の看護管理の現状について、課題を抽出することができるが、抽出した課題の解決策が曖昧で、評価をすることができない。</p>
【実習(B)】評価項目	大変よくできた	よくできた	努力が必要
<p><b>【実習(B)-①】</b>                      実習施設の地域特性や健康課題をふまえて、生活者・当事者の視点から、2次保健医療圏域との関連において地域包括ケアシステムにおける看護の課題を特定できる。</p>	<p>実習施設の地域特性や健康課題をふまえて、生活者・当事者の視点から、2次保健医療圏域との関連において地域包括ケアシステムにおける看護の具体的な課題を根拠に基づいて説明できる。</p>	<p>実習施設の地域特性や健康課題をふまえて、生活者・当事者の視点から、2次保健医療圏域との関連において地域包括ケアシステムにおける看護の課題を説明できる。</p>	<p>実習施設の地域特性や健康課題を踏まえて、生活者・当事者の視点から、看護の課題は説明できるが、2次保健医療圏域との関連において地域包括ケアシステムを踏まえた説明ができない。</p>
<p><b>【実習(B)-①】</b>                      特定したテーマを深めるあるいは課題解決に向けてどのように実践すればよいのか説明できる。</p>	<p>特定した看護の課題について関連要因を明らかにし、プリシード・プロシードモデル等の理論を用いて課題解決のための具体的な実践を提案できる。</p>	<p>特定した看護の課題について関連要因を明らかにし、現実可能性のある課題解決の実践について提案できる。</p>	<p>特定した看護の課題について明らかにした関連要因が曖昧で、課題解決の実践の提案を考えるまでには至っていない。</p>